

◇ステップアップ塾

再生支援研修-プロコンサルへの道、診断士から支援士へ

講師：宮本 芳昭

1. 再生支援研修（通称宮本再生塾）の概要

診断士独立26年間の集大成をご紹介致しました。資格取得時の目標であった「企業再生」に関する紆余曲折を、各ステップでご紹介致しましたが、私が最も力を入れているのが「診断士・顧客ともに人間改革」です。



講義内容は「中小企業大学校中小企業診断士養成課程「企業再生」」の内容でもあります。実践のベースは「中小企業再生支援協議会」「地方自治体」「商工会議所・商工会」さらに「金融機関」や「士業」から依頼のあった再生案件等を基本とした実際事例でした。

2. 平成28年度の活動実績

1章「人間研究」から8章「あるべき診断士像」を平成28年5月7日～平成29年3月4日までの6回会合で実施しました。各会合は前半、宮本の事例をベースとした講義後、参加者との意見交換で進めました。懇親会は10月5日に行い意見交換や交流を深めました。

4章 再生支援活動 10月8日	5章 業務支援ツール 10月8日	6章 IT利活用の重要性 12月3日
3章 再生可能見極め 8月6日	プロコンサルへの道 診断士から支援士 宮本 芳昭	7章 再生成功へのポイント 3月4日
2章 再生初期診断 7月2日	1章 人間研究 5月7日	8章 あるべき診断士像 3月4日

3. 平成29年度の活動予定

平成29年度は、ステップアップ塾講師を担当せず、私の充電期間とさせていただきます。

現在、私の顧問先を定常的に複数の診断士の智慧を借りることで、よりレベルの高い経営支援を行っています。中小企業診断士の高齢化も進んでいる今後、新しいビジネスモデルにできれば幸いと、老骨にムチ打って頑張っています。

参加診断士の大半は企業内診断士で多忙な方たちです。そのような方たちとのコミュニケーションは、夜間に行うスカイプ会議や、企業に関する資料やデータのドロップボックスによる共有などです。

各メンバーとの人間関係醸成は、月1回開催される診断士の任意会合「PAC」（毎月第1土曜18:00パルコ10階開催）で行って信頼関係を確立しております。今年度顧問先1社が新たに加わり、参加メンバーも増加しておりますが、今後も積極的に顧問先企業を確保するつもりです。

4. 人間改革について

債務超過に陥った企業再生は、BS視点の資産売却等による外科手法ではなく、PL視点の内部組織改革が診断士として最も重要と考えております。経営者や幹部等の意識改革や組織改革をどのように実践で行うか。

債務超過企業はこれらができていないためにそのようになるのですが、それらを改革支援する診断士が人間改革でマスターしなければならないことを機会があればお伝えできればと考えております。

企業再生を「再生計画を策定すること」だと思われている方が多いのですが、私はそのようには考えておりません。企業や支援者である診断士の人間改革ができていなければ策定された「再生計画」は実現されません。

再建実績のある診断士を輩出する、そして、診断士がその企業との顧問契約締結にて、長期経営支援することで社会的評価を高めることが私の期待です。

5. 顧問確保とサポートについて

今後、診断士の目指す方向は、企業への継続的な経営支援活動である顧問業務であると考えています。言いつ放しとなりやすい公的診断業務から、顧問先支援業務への移行が重要ですし、それらの成果として顧問先の確保があるかと思えます。これらについても今後機会がありましたら、お伝えしたいと思います。

